

第 59 回日本生物物理学会年会シンポジウム企画の募集

第 59 回日本生物物理学会年会実行委員会
プログラム担当 田中良和（東北大学生命科学研究科）
年会長 高橋 聡（東北大学多元物質科学研究所）

第 59 回日本生物物理学会年会のシンポジウム企画を募集いたします。詳細については下記の募集要項をご覧ください。会員の皆様のご応募をお待ちしております。

日時：2021 年 11 月 25 日（木）～ 27 日（土）

会場：仙台国際センター*（〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地）

発表形式：口頭

使用言語：英語

*ウイルス感染状況により、オンライン開催に切り替える可能性があります。オンラインに切り替えるかどうかの判断を遅くとも 2021 年 5 月までに行います。

【シンポジウム企画の募集】

2 時間半のシンポジウムを募集します。必要事項（下記 1～7）を記載いただき年会事務局あてにお送りください（様式任意）。採否については実行委員会に一任願います。

1. タイトル（和文と英文）（仮タイトルでも構いません）
2. 概要（英文 100 words 程度）
3. 参加人数見込み（部屋割の際に参考にします）
4. オーガナイザー 2 名の氏名（和英）・所属（和英）
連絡窓口となるオーガナイザーは、連絡先（〒、住所、TEL、E-mail）を記載してください。
※オーガナイザーのうち少なくとも 1 名は日本生物物理学会の会員であること。
5. 予定講演者の氏名・所属・E-mail
6. 学生・博士研究員発表枠**を設けるかどうかの希望
7. 本年会との共催シンポジウム***として申し込むかどうかの希望

**「学生・博士研究員発表枠」とは、ポスター発表に申し込んだ学生・博士研究員のなかから、企画するシンポジウムのテーマに沿った発表を 1～2 件選び、口頭発表も行なっていただく企画です。ポスター発表の申込者に、学生・博士研究員発表枠を希望するかどうか、希望する場合にはどのシンポジウムを希望するかを申告いただきます。オーガナイザーには、希望者のなかから発表者を選んでいただきます。学生や若手研究者の発表機会を増やすために、ご協力いただけますと幸いです。

***「共催シンポジウム」とは、特定の予算のサポートのある研究グループと年会実行委員会との共催でシンポジウムを企画いただくもので、積極的に申し込みいただけますと幸いです。申し込まれる場合は、シンポジウム申し込みと共に、「共催シンポジウム申込書」を合わせてお送りください。「共催シンポジウム」を申し込んでいただいた場合でも、採否は実行委員会にて判断しますことをご了承ください。

【講演者およびオーガナイザーについて】

- ・例年になく新しいテーマや講演者によるシンポジウムを歓迎します。
- ・複数のシンポジウムでの講演の重複は避けるために、予定講演者には内諾を得るようお願いします（バイオフィジックスセミナーでの講演は別扱いとします）。
- ・応募多数の場合や、他のシンポジウム企画と内容・予定講演者の重複がある提案については、年会実行委員会から企画の統合などをお願いする場合があります。
- ・女性会員や若手会員からの積極的なご応募を歓迎します。
- ・講演者には、可能な限り女性や若手をご登用いただきますようお願いいたします。
- ・外国人講演者を含めたシンポジウム企画を歓迎します。外国人講演者の発表のみオンライン（Zoom など）で実施いただいても構いません。
- ・非会員の講演者の年会参加費は無料ですが、懇親会費は有料となります。
- ・会員、非会員ともに旅費等の補助はありません。

●応募開始 : 2021年2月10日(水)

●応募締切 : 2021年 ~~3月12日(金)~~ 4月9日(金) まで延長しました。

●応募送り先 : 第59回日本生物物理学会年会事務局

Tel. 06-6350-7163 / E-mail jbp2021@aeplan.co.jp